

# 海の輪

circle of the sea

ハナマロ絵画展



2025 **4.15** Tue - **4.18** Fri

ハナマロトークイベント 4月16日(水) 18:00-19:00 予約不要、参加費無料

**安井建築設計事務所**

東京事務所 美土代クリエイティブ特区

東京都千代田区神田美土代町1

開場時間 9:00 ~ 17:30 (入場無料)

お問い合わせ [hanamaro@yasui-archi.co.jp](mailto:hanamaro@yasui-archi.co.jp)

開催協力 株式会社安井建築設計事務所

# 海の輪

circle of the sea

ハナマロ

大西洋に浮かぶマデイラ島に住みはじめ10年。ここで私は日常的に海へ行きます。水中では、自分の体の輪郭があいまいになり、時間の概念から解放され、個体であることが不確かなものに感じられます。身体の実感が薄れると、あたかも、動作、視覚、思考だけが感覚の中に落ちていくような気持ちになります。海に潜る時、自分を取り囲むすべてのものに帰属しているという一体感を強く感じられます。

私たちは生まれる前、子宮内で水の中におり、そこでは保護された状態の人生を既にも経験しています。食べることは何かを自分の一部にしたり、逆に自らが何かの一部になることでもあります。そして死ぬと、肉も最後の貢献として大地に還り、そこに全体の一部として残ります。私たちは互いにつながりながら循環の中で、生きているのと同じように、命が終わると元来た場所に戻ります。

それなのに、なぜ孤立していると感じるのだろう。今、生きているということは、まさにこの瞬間、自らも世界の一部であるということなのに。



ビデオドキュメンタリー

## 深海アートプロジェクト

Deepsea Art Project

ルラが見た深海の風景

ハナマロ & レビコフ・ニグラー財団



このプロジェクトは、潜水艦操縦士として活躍してきた友人、ヨアヒムとキルステン・ヤコブセン夫妻が20年の潜水艦での仕事にピリオドを打つにあたり、海をテーマにした作品を海底に残したいという希望から始まりました。そして、これは彼らの深海の風景や深海生物の未知なる生態を数多く発見し、映像に記録してきた、長年にわたる活動へのオマージュでもあります。

私は、自分自身も海との関係に思いをはせながら、潜水艦の名前にちなんだ2つの小さなイカの彫刻「Lula」（ルラはポルトガル語でイカの意味）を制作しました。一体はマデイラ島、ファンシャル湾、水深100メートル、もう一体は1000メートルの海底に設置されました。私の同行した-100mのルラは、椅子に座った状態でサンゴの間に置かれました。すると、たくさんの小さなカラフルな魚たちが近寄ってきて、その新しい訪問者を興味深そうに観察し始めました。それはまるで、互いに見つめ合っているかのような、不思議な光景でした。人間が奇妙な生き物を見ようと海に潜るとき、実はそこでは人間こそが最も奇妙な生き物であるという、その皮肉な事実が気が付きました。

ヨアヒムの作った潜水艦LULA1000と同じ名前で同じ色の私の作ったルラは今でも海の中であの風景を見ているのだろう。

### MAP

安井建築設計事務所 東京事務所 美土代クリエイティブ特区



JR・東京メトロ・都営地下鉄 各線  
神田駅・大手町駅 徒歩10分、新御茶ノ水駅 徒歩8分  
淡路町駅 徒歩5分、小川町駅 徒歩4分

### PROFILE

#### ハナマロ



東京生まれのアーティスト。

日本・イギリス・スペイン・メキシコで生活。

そして2015年よりポルトガルのマデイラ島在住。その豊かな文化体験は彼女の芸術作品に反映されています。内なる世界、隠された感情、そして夢の世界を表現。特にドローイングでは、線が記号やシンボルを形成しない面で起こっていることを捉え、奇妙な生き物の形で潜在意識の世界を視覚化しています。

自然とのつながり、生命の循環、誕生、そして死からインスピレーションを受けています。詩的シュルレアリスム。

ウェブサイト hanamaro.com  
Instagram @hanamarochaki  
Facebook Hanamaro Chaki



ウェブサイト